

学力向上新聞 2022

令和4年7月19日発行
倉敷市立東陽中学校
学力向上委員会
担当：3年 森・三浦・神
原・福森・横野・岡田豊・

夏休みに向けて！

～3年生からのアドバイス～

みなさん、勉強で悩んでいませんか。夏休みの勉強の仕方が分からない人も多いと思います。そこで、今回は三年生にアンケートをとり、結果をまとめました。夏休みは勉強で差をつけるチャンスです。気をぬいて遊んでばかりいるのではなく、これらの先輩からのアドバイスを活かし、勉強に取り組みましょう。



3-4 光畑さん作

勉強のやり方

夏休みは時間がたくさんあるので初めに目標を決めて、その目標を達成するために逆算をして、毎日コツコツやることが大切です。三年生になると問題が難しくなっていくのでそのところの復習だけでかなり大変で、夏休みの時間を使ってしまいます。だからこそ一、二年生の夏休みから今まで習ったところの復習をして完璧しておくことで三年生の夏がかなり楽になります。復習は自分の苦手教科や、苦手な範囲を重点的にやるのが大切です。そして、間違えたところはわかるようになるまで復習することが大切です。また、ある程度先の単元を時間があるうちに予習しておくことも重要です。予習をすることで授業を受けたときに内容が頭に入ってきやすくなります。もちろん今までの復習も大事ですが、予習をして2学期のテストでいい点がとれるように時間を使うのも効果的です。

予習のポイント

- ・教科書の要点を読む
- ・問題を解いてみる

復習のポイント

- ・ワーク、プリントを繰り返し解く
- ・授業ノートを見る

などがあります。もちろん、これらは例として挙げただけで、ほかのやり方もたくさんあります。多くある時間を有意義に使いましょ。

部活動との両立

- ・勉強と部活のどちらも全力で取り組む
 - ・「部活のある日はここで勉強をする」、「部活のない日はここで勉強する」などの計画を立てる
 - ・「朝、少し早く起きる」などして、自分で勉強をする時間を作る
 - ・短時間で集中して勉強を行う
 - ・休みの日やすきま時間で勉強をする
 - ・勉強と部活のメリハリをつける
- (ひとこと)

夏休みには大量の宿題が出るにもかかわらず、部活や塾もあって毎日が忙しいと思いますが、皆さんに僕からいえることは、「1日ワークを各教科2ページずつやる」などと自分で計画を立ててすることが大切だということです。計画を立てて実行するということが大人になっても役に立つことです。今のうちから習慣づけておくとこれからの人生が楽になるかもしれませんよ！



3-4 阿藤さん作

その他

- ・友達や家族との時間も大切に
- ・宿題は答えを写さない
- ・タイムイズマネー 時間を上手に使って早く終わらせる
- ・涼しい部屋でゲームをしたりスマホを触ったりばかりしないで、運動もする
- ・規則正しい生活をする
- ・宿題を後回しにしない
- ・提出物を適当にせず、主体的に取り組む
- ・身だしなみを整える
- ・今のうちからオープンスクールやボランティア活動には参加しておく

(ひとこと)

勉強のことばかり書いてきましたが、せっかくの夏休みなので友達と遊んだり家族と旅行に行ったりするのも大切なことです。また、自分の行きたい高校や、興味のある高校のオープンスクールに今のうちから行っておきましょう。もし、3年生になって部活の大会と重なってオープンスクールに行きたいのに行けないということがあっては大変です。限られた時間を有効に使い、有意義な夏休みにしましょう。

まとめ

先輩からの勉強のアドバイスはどうでしたか。勉強は小さな努力の積み重ねが大切です。すぐあきらめてしまうのではなく、ここで学んだきっかけを継続して、夏休みの勉強を充実したものにするようにしましょう。